

2021年度競輪補助事業の実施について

この度、公益財団法人JKA様の補助を受けて以下の通り、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の事業を実施いたしました。

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス（オミクロン株）が全国的で流行する中、当法人が運営している施設やグループホーム等での感染拡大防止のため、本事業を実施しました。

(2) 実施内容

①パルスオキシメーターによる重度化の早期発見

自宅療養者にパルスオキシメーターを貸与し、体調の変化を測定してもらいます。

②PCR検査キット

職員の陽性者や濃厚接触者に6日目に検査をし、結果陰性であれば出勤を可能としています。それにより感染者等の早期復帰に寄与しています。全国的な検査の集中から検査結果の判明期間が伸びている状況を回避することができ、安心した体制が取れています。



パルスオキシメーター



利用者さんを測定



PCR検査キット



PCR検査キット郵送

2 予想される事業実施効果

①パルスオキシメーターは、血中の酸素濃度により肺のダメージを数値により知ることにより、コロナの感染の程度を知ることができます。利用者は知的障がいにより、症状を訴えることが困難な方が多いので有効な手段となります。

②PCR検査キットは、発熱や咳などの症状があった場合、迅速に検査を行うことにより他への感染を防ぐことができます。特にこの検査キットは唾液によりできるもので重度の障がいの方でも対応できるものと思われます。